

様式第1号

公衆浴場営業許可申請書

年 月 日

(宛先) 前橋市保健所長

申請者
住所

氏名

年 月 日生

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、
名称及び代表者の氏名)

電話番号

公衆浴場法第2条第1項の規定により、公衆浴場の営業の許可を受けたいので申請します。

公衆浴場の名称	
公衆浴場の所在地	電話 ()
公衆浴場の種別	一般公衆浴場 ・ その他の公衆浴場
開始予定年月日	年 月 日

添付書類

- 1 公衆浴場の構造設備の概要を明らかにした仕様書及び平面図
- 2 一般公衆浴場の営業の許可の申請にあつては、申請する公衆浴場を中心とした半径300m以内の状況を示す地図
- 3 申請者が法人の場合は、定款又は寄附行為の写し
- 4 公衆浴場の設置の場所又は構造設備が法令等に基づき行政庁の許可、認可等を必要とする場合は、当該法令等に基づく許可書、認可書等の写し
- 5 温泉の含有物質又は医薬品等を原料とした薬湯を使用する公衆浴場にあつては、その含有成分について薬湯の効能及び効果が認められる旨を証する書類

※ 次の欄は保健所において使用しますので、記入・押印をしないでください。

審査手数料額	確認欄
円	

受付印

営業施設の構造設備の概要

1 脱衣室・浴室

名 称					
脱衣室	外部から見通せない構造				
	床の材料				
	換気	自然・動力	自然・動力	自然・動力	自然・動力
	照明	自然・人工	自然・人工	自然・人工	自然・人工
	便器数	基	基	基	基
	便所方式	水洗・汲み取り	水洗・汲み取り	水洗・汲み取り	水洗・汲み取り
	洗顔が可能な流水設備	台	台	台	台
	飲料水の供給設備				
浴室	外部から見通せない構造				
	床の材料				
	換気	自然・動力	自然・動力	自然・動力	自然・動力
	照明	自然・人工	自然・人工	自然・人工	自然・人工
	洗い場の温水栓数 (使用水)	箇所 (上水・井水)	箇所 (上水・井水)	箇所 (上水・井水)	箇所 (上水・井水)
露天風呂の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	
浴室の男女入れ替え	有・無		有の場合、頻度：		

* 便器数について、小便器を設ける場合は、大便器、兼用便器又は洋式便器と分けて記載すること。

* 飲料水の供給設備には、給水栓・ウォーターサーバー等を記載すること。

2 循環設備

系 統 名					
ろ過能力		m ³ /時間	m ³ /時間	m ³ /時間	m ³ /時間
浄化方式					
消毒方法	使用薬剤				
	投入方法	間欠式・濃度連動式	間欠式・濃度連動式	間欠式・濃度連動式	間欠式・濃度連動式
	投げ込み	浴槽・集毛器	浴槽・集毛器	浴槽・集毛器	浴槽・集毛器
加温設備		有・無	有・無	有・無	有・無
集毛器		有・無	有・無	有・無	有・無

* 回収槽がある場合、循環系統の1つとして記載すること。

3 浴槽

名 称	循環系統	設置場所	容量	使用水	温度計	気泡発生装置
			m ³		個	有・無
			m ³		個	有・無
			m ³		個	有・無
			m ³		個	有・無
			m ³		個	有・無
			m ³		個	有・無

*1つの循環設備で複数の浴槽の浴槽水を浄化している場合、循環系統ごとに整理して記載すること。

*設置場所には、「1 脱衣室・浴室」に記載した名称を入れること。

*循環系統には、「2 循環設備」に記載した系統名を記載すること。

4 貯湯槽等

種 類					
容量	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
消毒設備	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
加温設備	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
温度設定 (加温時)	°C	°C	°C	°C	°C

*温泉・上水・井水を貯める槽がある場合は該当事項を記載すること。

5 サウナ室

名 称				
見通し窓	有・無	有・無	有・無	有・無
換気口	有・無	有・無	有・無	有・無
温度計	有・無	有・無	有・無	有・無
時計	有・無	有・無	有・無	有・無
非常用ブザー	有・無	有・無	有・無	有・無
注意事項の掲示場所				

7 付帯施設 (その他公衆浴場の場合)

種 類	面 積
	m ²
	m ²
	m ²

*付帯施設には、休憩室、娯楽室、マッサージ室、アスレチック室等が該当する。